

平成28年度予算の重点事項【31,562(31,500)百万円】

※下記の数字は一部重複計上あり

消費・安全局
平成27年12月

食品の安全・消費者の信頼確保

○ 食品の安全に係るリスク管理等を総合的に推進するとともに、科学的分析による産地偽装の取締強化、国民運動としての食育を推進

■ 科学的データの活用による国産食品の安全性向上

・ 有害化学物質・微生物リスク管理基礎調査事業【191(244)百万円】

■ 産地偽装等取締強化対策【259(266)百万円】

■ 食育活動の全国展開事業【60(56)百万円】



元素分析による産地判別 全国展開事業の表彰事例

家畜伝染性疾病・病害虫の侵入・まん延防止

○ 鳥インフルエンザなど家畜伝染性疾病や植物の病害虫の侵入防止、発生予防、まん延防止対策を推進

■ 鳥インフルエンザ等の家畜伝染性疾病の発生予防・まん延防止対策

・ 家畜衛生等総合対策【5,546(5,547)百万円】

■ 近隣諸国との共同研究による防疫体制の強化

・ 国際共同研究による重要家畜伝染病対策委託事業費(新規)【13百万円】

■ ジャガイモシロシセンチュウ、ミカンコミバエ等の根絶・まん延防止対策

・ 消費・安全対策交付金【1,810(1,789)百万円の内数】



防疫措置(鳥インフルエンザ)



ミカンコミバエ

生産現場の強化

○ 国産農畜産物の安全確保を図りつつ、生産現場の強化のため、生産資材等の調査・試験や分析・試験方法等の開発等を推進

■ 薬用作物などを含む地域特産作物の生産拡大

・ 薬用作物等地域特産作物向け防除体系の確立推進事業(新規)

【26百万円】

・ 農薬登録における作物のグループ化の検討のための試験委託事業【31(31)百万円】

■ 安価な肥料の供給

・ 未利用資源の肥料利用に関する調査委託事業(新規)【8百万円】

■ ドローン等を活用した農薬散布等の安全性確保のルールづくり

・ 農林水産業におけるロボット技術導入実証事業(新規)【90百万円の内数】



汚泥中りん回収
下水汚泥
りん回収技術
肥料成分:高
有害成分:低

農薬登録のグループ化



ドローン(小型無人機)



※官房政策課計上

戦略的輸出環境整備・インバウンド

○ 輸出促進に資する環境整備や生産者支援を積極的に推進

■ 家畜疾病発生時の輸出全面ストップ回避による畜産物の輸出促進

・ 家畜疾病診断精度管理向上事業【19(20)百万円】

・ 戦略的監視・診断体制整備推進事業【76(59)百万円】

■ 諸外国輸入規制への対応強化による輸出環境の整備

・ SPS措置に係る二国間紛争解決対策(新規)【29百万円】

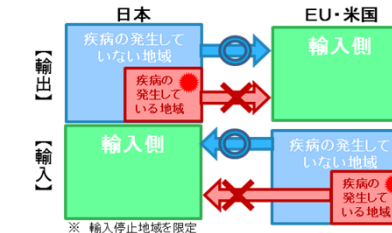
■ 二国間輸出協議の加速化・農産物の輸出促進

・ 新たな検疫措置の確立、実証事業(新規)【19百万円】

・ 農産物輸出促進のための新たな防除体系の確立・導入事業【67(86)百万円】

動物検疫システムの相互認証

EU・米国に対し、家畜疾病が発生した場合に、相互に輸入停止地域を発生地域に限定



※ 輸入停止地域を限定

農薬の代替技術の例

輸出相手国の残留農薬基準に適合するよう、農薬の代替技術の導入によるIPM(総合的病害虫・雑草管理)等を活用した新たな防除体系の確立・導入



有色防蟻灯 (チャノホリガの防除) 天敵の利活用 (カンザワハダニの防除) 色彩粘着トラップ (チャノホリガの防除)

○ 訪日外国人旅行者の増加に対応した出入国検疫の円滑化、国産農畜産物のお土産需要への対応

■ 訪日外国人旅行者の増加とお土産持ち帰り促進

・ 動物検疫所、植物防疫所の所要経費【2,043(1,951)百万円】

・ おみやげ農畜産物検疫受検円滑化支援事業【45(15)百万円】

検疫探知犬



訪日外国人旅行者向けリーフレット



輸出検疫カウンター



馬術競技



出典:公益社団法人 日本馬術連盟

■ 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の成功

・ 馬術競技場における衛生管理事業(新規)

【17百万円】